

平成 24 年 10 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 24 年 10 月 23 日 (火) 午後 2 時 40 分～午後 3 時 40 分

2. 場 所 岸和田市立公民館 2 階 講座室 2

3. 出席者

委員長 中野 俊勝 委員長職務代理者 川岸 靖代 委員 坂田 忠義
教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	板東 正人	学校教育部長	岸田 隆博
生涯学習部長	植原 和彦	理事兼生涯学習課長	森 幸子
総務課長	藤原 芳治	学校管理課長	門林 啓之介
産業高校学務課長	直 清司	学校教育課長	植田 和幸
人権教育課長	篠本 治久	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
郷土文化室長	南 美恵子	図書館長	佐藤 正
総務課参事	大西 謙次		

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に坂田委員を指名した。
傍聴人 0 名。

報告第 55 号 ビデオカメラ等の寄附について (浜小学校)

報告第 56 号 産業高校市民公開講座「パソコン講座・エクセル入門」の実施について

○中野委員長

報告第 55 号 ビデオカメラ等の寄附について (浜小学校)、及び報告第 56 号 産業高校市民公開講座「パソコン講座・エクセル入門」の実施については、書面での報告です。なにかご質問等ございませんか。

○門林学校管理課長

報告第 55 号については、9 月 21 日に岸和田祭礼後梶子協議会 会長 烏野智之 様より浜小学校の学校教育活動推進にと、ビデオカメラ等 (14 万円相当) のご寄附を頂いたものです。

○直産業高校学務課長

報告第 56 号については、11 月 27 日から 12 月 14 日までの間、毎週火曜日・金曜日に午後 6

時から8時まで、市内在住・在勤者（学生を除く）を対象として、岸和田市立産業高等学校において市民公開講座「パソコン講座・エクセル入門」を実施するものです。

○永本教育長

市立の高等学校でありますから、市民に還元できる事業を実施しようとはじまったもので、長く続いております。

報告第57号 保護者向けリーフレット「岸和田の子どもたちに確かな学力を」について

○中野委員長

報告第57号 保護者向けリーフレット「岸和田の子どもたちに確かな学力を」について、事務局から説明をお願いします。

○植田学校教育課長

本件は、平成24年6月12日に実施しました、大阪府学力・学習状況調査のうち児童生徒へのアンケート（生活習慣や学習環境に関する調査）の結果について、各ご家庭で参考にさせていただきたいことをまとめたリーフレットを作成したものでございます。

内容は、「朝食を毎日食べているか」「朝7時より前に起きるか」「ほぼ毎日携帯電話を使用するか」などの生活習慣に関する調査結果と、「家庭学習を全くしない」「家で宿題をしない」「前日に次の日の準備をする」などの家庭での学習環境に関する調査結果を大阪府の結果と比較するとともに、それぞれの調査結果と学力調査における正答率との関係を示したものとなっております。結果を見ますと朝食を毎日食べる、宿題など家庭学習をする、次の日の準備をするなどの基本的な生活習慣・学習習慣において大阪府平均に比べ低い状態にあります。このような結果をリーフレットにまとめ保護者に配布するだけでなく、各学校独自の課題等も含めて、授業参観等の保護者が集まる機会を利用して情報発信を行っていくとともに、この結果についての対策に取り組んでまいります。

○中野委員長

説明が終わりました。なにかご意見等ございませんか。

リーフレットについては、昨年のものに比べて見やすくなっていますが、棒グラフで比較表示する場合に、結果数値とグラフの座標軸数値の大きさ等を工夫すれば、更に見やすくなるのではないかと思います。また、教育委員会や学校での取組の記述については、タイトルを工夫したり、「授業力の向上」「読書活動の支援」「放課後の学習支援」「学力向上の支援」の4つの取組の記述のについては、それぞれの取組内容のキーワードの字体を換えるなどの工夫をすればよりインパクトのあるものになると思います。

○坂田委員

棒グラフの表示については、比較の際、差が見やすくなるよう座標軸数字を絞り込んだ表示になっていますが、あくまでも母体は100%なので、それぞれの項目の座標軸数字の最大は100%にするほうが誤解を生じないのではないかと思います。また、このリーフレットで保護

者へのお願いだけに終わらさないためにも、教育委員会や学校での取組についてはもっとアピールしていくほうがいいと思います。

○岸田学校教育部長

リーフレットの配布まで、まだ日もございますので、今回頂いたご意見を反映させたものを配布してまいります。

○中野委員長

2点お尋ねします。まず1点目は、この学力調査の結果についても、教員の研修会の場で活用されているようですが、研修会の状況を教えてください。

○植田学校教育課長

研修会は、第二・第四水曜日に学校が終わってから概ね一時間半程度、「生活指導」、「学級づくり」、「いじめ問題」など毎回テーマを定めて、指導主事や退職教員の方に指導いただき、経験年数の浅い若手教員を対象に学習会を開催しています。また、時間があれば、テーマ以外についても、それぞれの学校現場での取組について意見交換などを行っています。

○中野委員長

次に2点目ですが、先に行われました全国学力調査で、今回初めて理科の調査がありましたが、大阪府全体では全国最低レベルの結果であったようです。あわせてこれまでの調査結果でも、中学校での観察や実験の時間が少ないであるとか、小学校の先生の理科の指導について苦手意識が高いというようなことが指摘されています。このような中で岸和田市においても現状の点検が必要ではないかと思っておりますが、いかがでしょうか。

○植田学校教育課長

理科の研修等については、科学技術教育センターにおいて夏休み期間等に実施することはありますが、ご指摘のとおり学期中での研修会等は少ないように思いますので、さきほど紹介しました若手教員の研修会等の機会を利用するなどして、理科の指導についての取組を取り入れてまいります。

○坂田委員

最近の科学作品展などを見ますと、素晴らしい作品があり出展数も増えてきているように思います。いろいろな取組を進める中で、小学校の出展数が増え、内容も良くなっており、成果が出てきているのではないかと感じています。

○岸田学校教育部長

小学校の場合は、理科の授業が苦手な教師もいますので、学校によっては理科の専科教諭を配置して、その教諭が専門で理科の受け持ち、実験や研究について専門的に取り組んでいる学校もあります。専科教諭を配置できない学校においては、学年共同で事前準備をするなどし、どのクラスでも同じ教材を使えるように工夫をしている学校もあります。また、大阪府の協力で理科支援員を活用しながら取組を進めた学校もあります。

報告第 58 号 平成 24 年度「人権週間」(12 月 4 日～10 日)に関わる行事の実施について

報告第 59 号 教育キャンプ運営事業について

報告第 60 号 「成人式」の開催について

報告第 61 号 第 32 回市民スポーツカーニバルの開催について

○中野委員長

報告第 58 号から報告第 61 号までの 4 件は、書面での報告です。ご質問等ございませんか。

○篠本人権教育課長

人権週間での行事は、12 月 9 日に岸和田市立文化会館(マドカホール)で、「人権を考える市民の集い」を、12 月 7 日から 9 日までは、1 階展示場において「人権を守る作品展」を実施します。また、今年度の作品から標語 1 点、ポスター 6 点を印刷したクリアホルダーを市立学校園の幼児、児童、生徒及び教職員に配布します。12 月 4 日、5 日には岸和田駅前、久米田駅前、ラパーク、トークタウンにおいて街頭啓発活動を実施します。

○森生涯学習課長

今年度の成人式は、平成 25 年 1 月 14 日に、岸和田市立総合体育館で行います。今年度の対象者は 2,229 人(10 月 1 日現在)で、昨年度に比べ 39 名の増加となっています。

○元廣スポーツ振興課長

市民スポーツカーニバルにつきましては、11 月 3 日に岸和田市中央公園スポーツ広場において、午前 9 時から実施します。

報告第 62 号 岸和田市市制施行 90 周年記念事業 濱田青陵賞 25 周年記念講演会について

○中野委員長

報告第 62 号 岸和田市市制施行 90 周年記念事業 濱田青陵賞 25 周年記念講演会について、事務局から説明をお願いします。

○南郷土文化室長

本件は、濱田青陵賞 25 周年を記念し、岸和田市市制施行 90 周年記念事業の一つとして、12 月 1 日午後 1 時から岸和田市立文化会館(マドカホール)において、記念講演会を実施するものです。内容は「考古学の今とこれから」をテーマに、金関 恕 氏(弥生文化博物館名誉館長)、岡村 秀典 氏(第 13 回受賞者 京都大学大学院人文科学研究所教授)、松井 章 氏(第 24 回受賞者 国立文化財機構奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長)に、日本の考古学はこれからどういう役割を果たしていくべきか、学問として社会に貢献できることはなにかなどを最先端の研究を踏まえて講演していただきます。周知方法は広報きしわだ 11 月号、岸和田市ホームページ、朝日新聞に掲載します。

○中野教育長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

○中野委員長

特にないようです。報告事項は以上です。次に議案に移ります。

議案第 40 号 平成 24 年度岸和田市教育委員会表彰の被表彰者等の決定について

○中野委員長

議案第 40 号 平成 24 年度岸和田市教育委員会表彰の被表彰者等の決定について、事務局から説明をお願いします。

○藤原総務課長

本件は、岸和田市教育委員会表彰規則に該当する者で、本市の教育の振興に寄与された者、功績のあった者に表彰状並びに感謝状を贈呈することについて、被表彰者の決定を審議していただくものです。今年度の表彰者贈呈者は、団体が 10 団体、個人が 73 名で、感謝状贈呈者は、個人 47 名となっております。なお、表彰式は 11 月 3 日の文化の日に、岸和田市立文化会館（マドカホール）にて予定しております。

○中野委員長

説明が終わりました。ご意見、ご質問等ございませんか。
特にないようですので、原案のとおり承認します。

議案第 41 号 補正予算について（総務課 事業費補正）

○中野委員長

議案第 41 号 補正予算（総務課 事業費補正）について、事務局から説明をお願いします。

○藤原総務課長

本件は、8 月 29 日に財団法人永井熊七記念財団 理事長 永井一夫 様より、奨学資金に充当のためにと 100 万円のご寄附を頂きましたので、12 月の第 4 回定例市議会において、歳入・歳出補正予算をお願いするものです。

○中野委員長

説明が終わりました。ご質問等ございませんか。
特にないようですので、原案のとおり承認します。

議案第 42 号 補正予算について（総務課 債務負担行為補正）

○中野委員長

議案第 42 号 補正予算（総務課 債務負担行為補正）について、事務局から説明をお願いします。

○藤原総務課長

現在小学校 7 校で学校給食調理等業務の民間委託を実施しておりますが、今年度末で、浜小

学校及び城東小学校において委託契約期間が満了するため、来年度からの委託業者を選定する必要があります。学校給食調理等業務の民間委託業者を選定する場合、給食機器の引き継ぎ、調理・洗浄作業の指導等、様々な準備が不可欠であり、十分な準備期間を確保する必要があることから、平成 25 年 2 月末までに委託契約を締結する必要があるため、第 4 回定例市議会において、債務負担行為補正をお願いするものです。事項は学校給食調理業務委託、期間は平成 24 年度から平成 27 年度まで、限度額は 79,557 千円以内と定めたいものです。

○中野委員長

説明が終わりました。ご質問等ございませんか。

○坂田委員

小学校給食の民営化の今後の予定はどのように考えていますか。

○藤原総務課長

平成 25 年度につきましては現在の推計では、給食調理員定数と実人員数が同数となる見込みですので、新規に民間委託を実施する予定はございません。

○永本教育長

小学校給食調理等業務の民営化につきましては、給食調理員の定数と退職に伴う実人員数の状況、給食施設の整備状況、栄養士の配置状況等を勘案しながら年次的に進めてまいりたいと考えております。

○中野委員長

他にないようですので、原案のとおり承認します。

議案第 43 号 補正予算について（学校管理課 債務負担行為補正）

○中野委員長

議案第 43 号 補正予算（学校管理課 債務負担行為補正）について、事務局から説明をお願いします。

○門林学校管理課長

岸和田市学校教育施設耐震化計画は国の耐震化加速策を活用することにより、計画の前倒しを行い、現在耐震化率は 85%に達しています。八木小学校の耐震化については、耐震診断の結果を踏まえ、平成 25 年度から平成 26 年度に改築工事等を予定しております。耐震化等に向け十分な工事期間を確保するため、改築工事等に伴う設計委託業務をできるだけ早く進める必要があるため、第 4 回定例市議会において債務負担行為補正をお願いするものです。事項は学校施設耐震化等設計業務委託、期間は平成 24 年度から平成 25 年度まで、限度額は 26,703 千円以内と定めたいものです。

○中野委員長

説明が終わりました。ご質問等ございませんか。

特にないようですので、原案のとおり承認します。

本日、予定していた案件は以上ですが、その他なにかございませんか。

他にないようですので、これをもちまして、10月の定例教育委員会は閉会とさせていただきます。

閉会 午後3時40分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員